

第74回中小企業団体全国大会が開催されました



11月10日(木)、長崎県長崎市において、全国中小企業団体中央会と長崎県中小企業団体中央会の共催により「第74回中小企業団体全国大会」が開催され、全国各地から中小企業団体の代表者約2,000名(うち山形県17名)が参加しました。

大会では、「中小企業・小規模事業者等の経営強靱化・成長促進支援等の拡充」「中小企業・小規模事業者の実態を踏まえた労働・雇用・社会保険料対策の推進」「中小企業・小規模事業者の積極的な事業活動を支える環境整備」などについて、14項目を決議しました。

また、晝田眞三 岡山県中小企業団体中央会会長が「総合経済対策の早期執行と地域を支える中小企業の持続的発展に向けた活力強化」と題して意見発表を行い、本大会の意義を内外に表明するため、山下顕伸 長崎県中小企業団体中央会青年部会長が「大会宣言」を高らかに宣し、満場の拍手の下、採択されました。

併せて、本大会では、優良組合(40組合)、組合功労者(74名)、中央会優秀専従者(27名)の表彰が執り行われました。

次期全国大会については、2023年10月11日(木)に、宮城県において開催することが発表され、大会旗が佐藤勘三郎 宮城県中小企業団体中央会会長へ継承され、佐藤会長が次期開催地会長挨拶を行い、閉会となりました。

なお、決議内容の概要と県内の表彰者については、以下のとおりです。

決議内容の詳細につきましては、全国中小企業団体中央会ホームページに掲載されておりますので、そちらをご覧ください。

全国中小企業団体中央会

「第74回中小企業団体全国大会」を開催

<https://www.chuokai.or.jp/index.php/4723/>